



たびえもんは旅のチカラでみんなの夢をかなえる会社です！

TABIEMON

たびえもん通信

第164号

2025年11月1日発行

今月のなぞなぞ

Q. とある南の島国ではいざというとき、
自分の名前を販売して、
お金を手に入れる方法があるらしいよ。

たびえもん

検索

Web: <https://tabiiku.org>

たびえもん旅の思い出

旅行が残したものは何かの巻



海外に行つて自分がこれまでに培ってきた常識や社会通念がひっくり返される体験が面白くなり、はや三十年。ひっくり返される体験というのは、楽しい事や嬉しい事ばかりではありません。苦しさや憤り、後ろめたさを感じさせるマイナスな出来事の方が、強く心に残ることもあります。

時々、授業内容に絡めて旅の経験を話すのですが、多くが大変な目にあったエピソードです。例えば列車が半日遅れて、駅構内で夜通し待ち続けた話。定刻に2分遅れただけで謝罪のアナウンスが入る日本の鉄道に慣れている生徒達の目は真ん丸になります。

先日平和学習の授業で、アウシュビッツ強制収容所の中で見た展示物の話をしました。ユダヤ人の女性から刈り取った髪の毛で織られた毛布の話をすると、教室のあちこちから小さな悲鳴やうめき声が聞こえてきました。政治や人心が一步間違つた方向に動くと、人の所業とは思えない悲惨な出来事が起きてしまう。先人の誤ちを伝え、若い人の心に何かが響くのであれば、旅に費やしたお金も時間も活きるというものです。

(こつちん)

たびえもんの日常を旅して

世界観が変わっていくきっかけにの巻



日本初の女性首相を擁する高市政権が誕生。政治的な支持の有無はあると思いますが、アセアンの首脳やトランプ大統領と握手している姿を見ると、時代が1つ動いたと感じます。

これまでアジアの女性リーダーは父親や夫が元大統領であるような場合も多かったのに対し、世襲議員でないこともポイントで、特に若い世代への影響は大きいのではないだろうか。

のっけから外交日程が目白押しですが、やはりお願いしたいのは国際社会における日本の存在感。「失われた三十年」の間に、本当に低下してしまいました。コロナが明けて、久しぶりの海外旅行から帰国したお客様から聞くことが多いのは、海外の物価の高さ。

欧米諸国だけでなく、東南アジアでも「ものによっては日本よりも高く感じる」と。もっとも昔のように途上国が圧倒的に貧しい時代が好ましかったとも思わず、戻ることも無いでしょう。

女性が国のトップに立ち、日本が相対的に安くなった令和に育つ子供たちの世界観は、これまでと大きく違うのではないかと。良い方向に変わることを願ってやみません。(ふねしゅー)

なぞなぞの答え

A. ナウル(名・売る)
南太平洋の島国。バチカン、モナコについて世界で3番目に小さい国。
人口も1万人余りと最少レベルなんだ。

株式会社たびえもん

東京都練馬区練馬2丁目29-29

旅行のお問い合わせはお気軽に！

Tel: 03-6914-8575

東京都知事登録旅行業

第3-6523号

全国旅行業協会正会員

大相撲のロンドン公演が実施され、5日間とも満員御礼の盛況だったそうです。

歴史あるロイヤルアルバートホールが本場所さながらの和の空間に変貌し、繰り広げられた熱戦はもちろん、力士たちがロンドンの街のあちこちに出没し、地元の人たちと交流する様子がテレビ映えしていました。

ビートルズゆかりのアビーロードで並んで写真撮影したり、ビッグベンの周辺を散策する東西の両横綱がホットドッグを頬張っていたり。

海外で相撲を取ることの意義について、八角理事長の言葉が素敵でした。

「経験というより人生の糧になる。知らない文化を知ることが大事で、日本にいと気づけないことがある」

◇公益財団法人修養団（SYD）の会報誌『向上』に寄稿しました

公益法人 SYD の会報誌に「旅の楽しみ」というテーマで記事が掲載されました。120 年の歴史がある内閣府認定の公益法人で、主に社会教育事業を展開、創立当初は1万円札の渋沢栄一も関わっていたそうです。

初めて見る景色、初めて出会う人、旅は「初めて」の積み重ねですね。残念ながら非会員は読むことができませんが、見かける機会があったら手に取ってみてください！

★公益財団法人修養団（SYD）

<https://syd.or.jp/>

☆会報誌『向上』に記事が掲載されました

<https://tabiiku.org/info/202510syd/>

◇Instagramで北欧旅行の情報発信中！フォロー歓迎♪

たびえもんの夏休みはフィンランドとエストニアへ。

北欧ブランド、デザイン建築、森と湖の美しい自然、などなど。

Instagramでたくさんの写真と最新情報を発信していますので、ぜひご覧になってみてください！

☆たびえもん公式Instagram

https://www.instagram.com/tabiemon_tabiiku/

◇サグラダファミリアやっぱり未完？ 冬のおすすめプランご紹介

2026年に完成という報道もあったスペイン・バルセロナのサグラダファミリア、やっぱり完成せず…。あと10年かかる見込みだそうです。

建設委員会の責任者いわく「問題が発生しなければ10年で完成できる可能性が高い」
なんだか10年と言わず、さらにかかりそうな気もしますが、「未完の大聖堂」であること自体が大きな魅力。案外そのままでよいのかも？

★インカ帝国とアンデスの神秘

<https://tabiiku.org/travel/america/southamerica01/>

数ある旅行アンケートで常に一番人気の世界遺産マチュピチュ遺跡。真っ白な世界が広がる絶景のウユニ塩湖。中南米の中でも特におすすめ、ペルーとボリビアの見どころを訪れる冒険周遊プランです。

★ケニア&モルディブ夢旅行

<https://tabiiku.org/travel/world/maldives04/>

アフリカでワイルドな大自然を体験したい。でもモルディブのリゾートでのんびりも捨てがたい。そんな組み合わせができるツアーを探しているのだけど、見つからない…。どちらも諦められないあなたにおすすめ。

★北インド黄金街道の旅

<https://tabiiku.org/travel/asia/india01/>

広大なインド亜大陸にあって、最も人気が高いのが通称「黄金街道」、聖地ブッダガヤやバラナシ、タージマハルで有名なアグラ、そして首都デリー、南インドにも行きたいなどアレンジも自由です。

☆海外旅行の無料お見積依頼

<https://tabiiku.org/travel/estimate/>